

※ 問題用紙 2枚
 ※ 解答用紙 1枚

座席番号		考査番号		なまえ	
------	--	------	--	-----	--

(注意) 答えはすべて解答用紙に書きなさい。

図は必ずしも正確ではありません。必要ときには円周率を 3.14 としなさい。

1 (1) $\frac{7}{10} = \frac{1}{\boxed{\text{あ}}} + \frac{1}{\boxed{\text{い}}}$

(2) $\left(0.3 \times \frac{20}{9} + \frac{7}{6} \div \frac{1}{8}\right) \div \left(1.5 - \frac{7}{8} \div 1.25\right) = \boxed{\text{う}}$

(3) $1.1 + 2.1 + 3.1 + 4.1 + 5.1 + 6.1 + 7.1 + 8.1 + 9.1 + 10.1 = \boxed{\text{え}}$

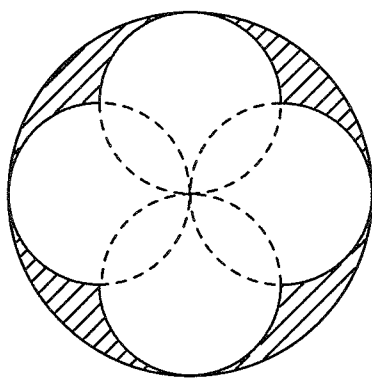
2 (1) 50円玉と100円玉が合わせて10枚あります。合計が800円するとき、100円玉は $\boxed{\text{お}}$ 枚あります。

(2) おみやげを $\boxed{\text{か}}$ 人に2個ずつ配ると13個あまります。また、5個ずつ配ると1個あまります。

(3) $\boxed{\text{き}}$ cmのろうそくに火をつけると、3分後の長さは8cm、8分後の長さは3.5cmでした。

(4) 縮尺 $\frac{1}{30000}$ の地図で、半径10cmの円の実際の面積は $\boxed{\text{く}}$ km²です。

(5) 図のように半径4cmの円と、半径2cmの円が重なっているとき、しゃ線部の面積は $\boxed{\text{け}}$ cm²です。



3 2%の食塩水 A が 600 g と、24 g の食塩を水にとかした 6%の食塩水 B があります。

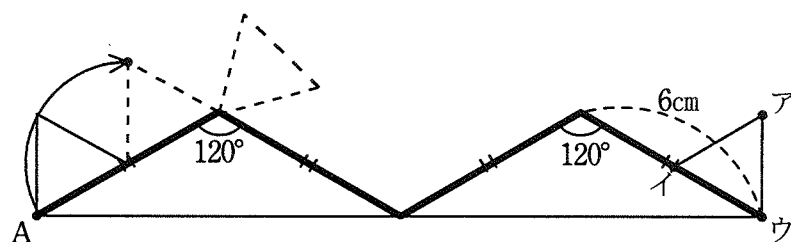
- (1) 食塩水 B は g あります。
- (2) 食塩水 A と食塩水 B を混ぜると、 % の食塩水になります。
- (3) 食塩水 A から 100 g くり出します。その残りの食塩水に、食塩水 B からくり出した 100 g と、さらに水 200 g を加えると、 % の食塩水になります。

4 と書かれたカードが 1 枚、 と書かれたカードが 2 枚、 と書かれたカードが 3 枚あります。これらのカードを使って 3 けたの数を作ります。この問題は、考え方も解答用紙に書きなさい。

- (1) 数は全部で 個できます。
- (2) 5 で割り切れる数は全部で 個できます。
- (3) 同じ数字が連続している数は全部で 個できます。
(例えば, 112, 222 など)

5 同じ大きさの二等辺三角形を下の図のように書き、太線の上を一辺の長さが 3 cm の正三角形をすべらないように回転させながら、左から右へ移動させます。正三角形が右はじまで来たとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 点 A は点 (ア、イ、ウから選ぶ) と重なります。
- (2) 点 A がえがいた曲線の長さは cm です。
- (3) 正三角形が通った部分の面積は、正三角形 個分の面積と cm² を足した面積です。



座席番号		考査番号		なまえ	
------	--	------	--	-----	--

※

1	あ		い	
---	---	--	---	--

う	
---	--

え	
---	--

--

(5点×3=15点)

2	お		枚
---	---	--	---

か		人
---	--	---

き		cm
---	--	----

<		km ²
---	--	-----------------

け		cm ²
---	--	-----------------

--

(6点×5=30点)

3	こ		g
---	---	--	---

さ		%
---	--	---

し		%
---	--	---

--

(6点×3=18点)

4						
	す	個	せ	個	そ	個

--

(16点)

5	た	
---	---	--

ち		cm
---	--	----

つ		個	て		cm ²
---	--	---	---	--	-----------------

--

(7点×3=21点)